



ヘクソカズラ

アカネ科 花期8～9月
つる性の多年草で葉は対生。花は長さ約1cm、鐘形で先は開き、外側は白色、中心は紅紫色。河川敷や藪などで見られ、生垣にもからみつく。実は黄褐色に熟す。花はかわいらしいが、葉や実をもんだりすると臭い。



鐘形の花



黄褐色に熟した実



ワルナスビ

ナス科 花期6～10月
外来植物〈北アメリカ〉
高さ0.5～1m。茎の途中から太い枝をだし、先端に直径約2cmの淡紫色または白色の花を6～10個つける。茎には鋭い刺が多い。柳瀬川の土手などでよく見られる。



黄色に熟した実



コヒルガオ

ヒルガオ科 花期6～8月
つる性で、葉の基部が横に張り出し、その先が2裂するものが多い。花は淡紅色で直径3～4cm。よく似たヒルガオの花は直径5cmで、横に張り出した葉の先は2裂しない。土手や空き地などで見られる。



横に張り出した葉の先が2裂する